

部会名	令和 2 年度 第 1 回 相談支援部会		
日 時	令和 2 年 9 月 2 日（水） 14：00～15：30		
場 所	板橋区立グリーンホール 1 階ホール		
参加者	委員 16 名、事務局 6 名		
会議の公開（傍聴）	公開（傍聴できる）	傍聴者数	2 名

○協議事項

（1）相談支援部会年度計画について

【課題 1】板橋区における相談支援の在り方

板橋区の相談支援の進捗状況について下表のとおり報告を行った。

	総合支援法分		児童福祉法分	
	計画作成率	セルフプラン率	計画作成率	セルフプラン率
①全国	99.6%	15.94%	99.7%	28.19%
②都内	99.5%	20.66%	98.6%	39.64%
③板橋区	99.1%	25.22%	100%	38.32%
④板橋区（R2.3）	99.3%	23.83%	100%	43.16%

※①～③ 全国、都内、板橋区は令和元年 9 月末時点の数値

④ 板橋区（R2.3）は令和 2 年 3 月末時点の数値

※セルフプラン率：計画作成済みの方のうち、セルフプランの方の割合

<意見等>

- ・障がい児のセルフプラン率が上がっているが、障がい児相談支援事業所の人員が不足しており、作成の依頼を受けた際には一時セルフプランで対応してもらい、待機をお願いしている状態である。
- ・セルフプラン率改善のため、相談支援事業に係る報酬の改善や独自の支援策（補助金等）、実務負担の軽減策（受給者証の送付対応やモニタリング報告書の改善など）が必要である。
→相談支援事業に係る報酬については、報酬改定等に合わせて国に対しても意見をあげていく。
実務負担の軽減については、個人情報保護等の兼ね合いもあるが、モニタリング報告書の改善等可能な範囲については実務担当者連絡会での検討もあわせて行っている。

【課題 2】相談支援連携強化

相談支援事業所に係る各連絡会の実施実績について以下のとおり報告を行った。

・相談支援事業所実務担当者連絡会

4 月、5 月 新型コロナウイルス感染症対策のため中止

6 月 意見交換会（今年度の内容について）

7 月 情報交換会（板橋区発達障がい者支援センター・ココロネ板橋の事業について）

8 月 意見交換会（新型コロナウイルスの影響、計画書・モニタリング報告書の記載について）、
板橋区医師会在宅医療センター療養相談室事業案内

・地域移行支援連絡会

5月 新型コロナウイルス感染症対策のため中止

7月 情報交換、意見交換、感染症流行での各機関の対応等

・障がい児相談支援交流会

5月 新型コロナウイルス感染症対策のため中止

8月 情報共有等

・令和2年度相談支援事業所実務担当者連絡会年間予定についてのアンケート集計結果報告

毎月実施している相談支援事業所実務担当者連絡会の参加率向上のため、参加状況や実施内容についてのアンケートを行った。

アンケート結果を踏まえ、令和2年度連絡会で実施する内容について以下の通り案を立てた。

- ・発達障がい者支援センター事業紹介（仮）（前年度未実施だったため）
- ・サービス等利用計画書の書き方・ワーク ※学習会
- ・意見交換会（困っていること：利用者への関わり方、社会資源、支給決定について）
- ・事例検討会（講師を呼ぶ）
- ・学習会 「地域移行支援・地域生活支援拠点」について
- ・相談員のメンタルケア（SV）

【課題3】基幹相談支援センター事業の充実

基幹相談支援センターの実績（令和2年度7月末時点）について下記のとおり集計を行った。

- | | |
|-----------------------|-----|
| 1 相談支援事業者への専門的指導・助言 | 15件 |
| 2 相談支援専門員の育成支援 | 26件 |
| 3 計画相談支援・障がい児相談支援の推進 | 4件 |
| 4 地域相談支援機関・関係機関との連携強化 | 47件 |

【課題4】地域生活支援拠点等の整備促進

地域生活支援拠点等の整備について、整備の方向性等について説明を行った。

<意見等>

- ・拠点の相談機能については虐待受付等も含めて24時間対応を行ってほしい。
- ・緊急時の受け入れについては、虐待ケースに係るシェルターの役割も担ってほしい。

【課題5】その他（障がい福祉計画等の策定について）

障がい福祉計画等の骨子案について、相談支援事業に係る部分を中心に報告を行った。

<意見等>

- ・計画相談に緊急時の支援等についても記載があると良い。（児童については、障がい児部会で検討しているサポートファイル等も活用）
- ・依存症（使用障がい）についても計画に含めてほしい。